

公募に関するQ&A

「風力発電等技術研究開発／洋上風力発電等技術研究開発／次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究(浮体式洋上風力発電の導入促進に資する次世代技術の開発)」

番号	質問	回答
1	公募要領 3.応募方法 (2)提出書類ほか 公募要領P7の(2)提出書類、および同P11の10.掲載資料に「提出書類のチェックリスト」が含まれていますが、公募案内 https://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100458.html の掲載資料には含まれていないようです。今後追加掲載等がありますでしょうか。ご教示願います。	ウェブサイト上の添付漏れがございました。本説明会后、質疑メモの掲載と合わせて更新いたしますので、提出時には添付をお願いいたします。
2	今回のFS(本事業)のあと、大規模実証の事業公募は予定されているのでしょうか？	現時点では未定となっております。
3	本事業では、何件程度が採択される予定でしょうか？	予算額の範囲内で、審査基準に照らして有望な提案を採択いたします。提案金額によって採択件数は異なります。
4	本件は、GX推進機構(脱炭素成長型経済構造移行推進機構)と連携されているのでしょうか？	本事業について、直接の連携等はありません。なお、他の公的支援を受けている場合もしくは並行して申請等を行う場合は、提案書内にその旨を明記願います。
5	国外の企業・大学等も参画する形で実施することができる。と書かれていますが、委託先としても参加可能という意味でしょうか？あるいは、外注先等としての参画が認められるということでしょうか？	特別な研究開発能力、研究施設等の活用又は国際標準獲得の観点から国外の企業・大学等の参画必要な場合は、委託先として参画が可能です。その場合、提案書内にその必要性等を明記してください。
6	【公募要領p4】技術委員会の開催主体は、NEDO様、事業者側のどちらでしょうか？(委員の謝金や交通費等、今回の委託費の中から捻出するののかという観点での確認です。)	事業者となります。事業費として計上願います。
7	別添1: 提案書 1. 事業の内容、目標及び計画 (4) 事業内容 技術委員会の審査について、審査に対する技術委員への謝礼はNEDO委託費から捻出することで構わないでしょうか？	謝金として計上願います。
8	別添1: 提案書 1. 事業の内容、目標及び計画 (4) 事業内容 有識者による技術委員会の設置について、技術委員会の構成人数の要求値はあるでしょうか？	ございません。技術の審査に必要な人数をご検討ください。
9	技術委員の氏名・所属/委員歴を記載することになっていますが、ここで言う委員歴とは、NEDOの技術委員の経験のこのみを指すのでしょうか？それ以外の委員歴まで記載する必要はなしと理解してよろしいでしょうか？	委員選定の根拠となった実績があれば、NEDOの技術委員の経験のみならず、その他経歴についても記載願います。
10	前回公募では「1件あたりの予算は4億円程度」とされていましたが、今回はそういった目安はございますでしょうか？	1件あたりの予算規模の目安はございません。
11	2025年度までのFSの内容等との関連や連携については、採択に際してどの程度考慮(あるいは加点)されるのでしょうか？あるいは関係ないのでしょうか？	特段加点等はありません。
12	委託先として採択され、貴機構と委託契約を締結した後、やむを得ない事情等により事業途中で撤退(契約解除)することとなった場合、 ・以後のNEDO事業への応募資格や採択審査において不利となるような取扱い ・次回以降の公募への参加制限等のペナルティが、あらかじめ定められているかどうかをご教示いただけますでしょうか。	委託契約約款等に記載の内容以外に、特段の取り決めはございません。
13	問い合わせ先および事前相談の申し込み先について、floating[*]nedo.go.jpとfloating-wind[*]nedo.go.jpの2種類の記載があるが、どちらが正か。	いずれも「floating-wind[*]nedo.go.jp」が正しく、「floating[*]nedo.go.jp」は誤りです([*]は@です)。なお、本Q&A掲載時点では、上記誤記は修正済みです。

公募に関するQ&A

「風力発電等技術研究開発／洋上風力発電等技術研究開発／次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究(浮体式洋上風力発電の導入促進に資する次世代技術の開発)」

番号	質問	回答
14	<p>別添2【記載要領】</p> <p>提出書類の様式のうち別添2は表題が「研究開発統括責任者候補及び研究開発責任者の研究経歴書、並びに若手研究者(40歳以下)数」となっていますが、記載要領には法人ごとに研究開発責任者の経歴等を記入するよう指示されています。この場合、研究開発統括責任者候補の記入が必要でしょうか。</p> <p>また、Jグランツの申請フォームには責任者名として「研究開発責任者(共同提案の場合の研究開発統括責任者候補含む)」を入力するよう設定されています。研究開発統括責任者候補の入力はJグランツ上でのみ行えばよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>複数者でのコンソーシアムでの応募の場合、研究開発統括責任者候補はコンソーシアムで1名記載いただければ、各社毎に記載する必要はございません。</p> <p>研究開発統括責任者候補の入力はJグランツ、提出書類の両方に記載願います。</p>
15	<p>別添1: 提案書 1. 事業の内容、目標及び計画 (4) 事業内容</p> <p>有識者による技術委員会の設置について、技術委員の要件はあるでしょうか？ (大学の教員や、研究機関の研究者であれば適しているでしょうか？)</p>	<p>技術委員会は、事業で開発する技術の実用化に向けて、助言が可能な有識者であれば、要件等はございません。なお、決定に際してはNEDOとも協議の上で確定いただくことを想定しています。</p>
16	<p>公募要領 3. 応募方法【提出方法】</p> <p>複数法人による共同提案の場合、Jグランツでの申請は代表法人のみが対応すればよく、代表法人以外はGビズIDの取得も不要という理解でよいでしょうか？</p>	<p>代表法人のみでかまいません。</p>
17	<p>技術委員会の先生方の選定については、何か制約等がありますか？ ○先生は必ず含めるなど。</p>	<p>制約はございません。必要に応じてNEDO側から専門家の追加をお願いする場合がございます。</p>
18	<p>本課題の内容には密接に絡むため応募を考えているが、大学単体が主で、関連企業が現時点では協力者のような体制で、小型の申請をしてもよいか？</p>	<p>応募は可能です。一方で、本事業では実用化・事業化に向けた取組を期待した事業となりますので、企業等実用化を実現可能な体制でご応募願います。</p>
19	<p>再委託、共同実施で参加する場合、NEDOから財務諸表や事業報告書の提出を求められた際に、委託先に資料を開示できない事情がある場合、委託先経由でなく、直接NEDOへ資料を提出することは可能でしょうか。</p>	<p>原則として、財務諸表等の提出は委託先を通じて行っていただくこととなりますが、守秘義務等により委託先へ資料を開示できない合理的な事情がある場合には、事前にNEDOへご相談いただいた上で、NEDOへ直接ご提出いただく対応を検討することは可能です。</p>
20	<p>履行遅延金は具体的な算定金額はございますでしょうか。</p>	<p>履行遅延金は、指定する期日を越えた場合、一日あたり、契約金額の0.1%としております。下記リンクの第42条をご参照ください。 業務委託契約標準契約書</p>
21	<p>【公募要領p9】委託先決定＝採択通知で、スケジュール通りであれば、7月上旬から事業費が計上できるという認識でよろしいでしょうか？</p>	<p>基本的にはご認識の通りです。NEDOが受理した実施計画書の提出日から、最大で2ヶ月前の日(実施計画書の提出日が採択通知日から2ヶ月以内の場合は、採択通知日)から、事業費を計上可能です。</p>
22	<p>【公募要領p16、③資産の取り扱い】 「事業期間終了後、有償により、NEDO帰属資産をNEDOから譲り受けること」と記載がありますが、有償費用の考え方をご教示ください。</p>	<p>資産の有償譲渡に係る取り扱いについては、下記リンクの「7-3-3 有償譲渡」をご参照ください。 委託業務事務処理マニュアル</p>